



上: チャールズ皇太子と妃手乗時にリングをつけるダイアナ王妃
右: ダイアナ王妃のダイヤセントリング 1986年現在フランス

特別出品

ダイアナ元妃
ゆかりのリング

このリングは1985年7月1日に
イギリスのダイアナ元妃24歳の
誕生日を記念して、
フランスの宝石商より贈られました。



記念講演会

「アンティークジュエリーの魅力」

日時=1月12日(土) 13:30~14:30
場所=当館1階多目的ホール(聴講無料)
講師=稲葉昭江氏
(稲葉アンティークジュエリー美術館館長)
定員=120名(先着順)



ハンドリングセミナー

当時のアンティークジュエリーを、
実際に手に取ってご覧いただけます。
日時=1月12日(土) 15:00~16:00
場所=当館1階多目的ホール
講師=稲葉昭江氏(稲葉アンティークジュエリー美術館館長)
定員=20名(先着順)
申込方法=電話またはFAXにて事前申込
参加費=1,500円
対象=小学生以上(小学生の参加は保護者が同伴してください)
※受付開始日=12月16日(土)9:00から(休日は受付できません)



アフタヌーンティー・セミナー

アンティーク銀器ティーセットを鑑賞しながら、
紅茶とお菓子をお楽しみいただけます。
日時=2月2日(土) 13:30~15:30
場所=当館1階多目的ホール
講師=稲葉昭江氏
(稲葉アンティークジュエリー美術館館長)
安田幸矢子氏(日本紅茶協会認定ティーインストラクター)
定員=20名(先着順)
申込方法=電話またはFAXにて事前申込
参加費=1,500円
対象=小学生以上(小学生の参加は保護者が同伴してください)
※受付開始日=12月16日(土)9:00から(休日は受付できません)



ギャラリートーク

日時=2月10日(日)、3月9日(土)
各日とも13:30から
会場=当館地下1階企画展示室
※参加には、鑑賞券が必要となります。

屋茶会「茶の湯とくらす」
おいしいお茶をどうぞ

日時=2月24日(日)
10:00~10:50~
11:40~13:00~
13:50~14:40~
15:30~
場所=当館地下1階
講師=海老澤宗彦氏
定員=各国10名(事前申込・先着順)
参加費=500円
事前申込=電話にて
※申込開始日=12月16日(土)9:00から



ごいっしょに

「開館30周年記念
茨城県近代美術館名品展 ゼペスト
モノ、ルヴァール、大観から観覧まで」
2月9日(土)~3月24日(日)
茨城県近代美術館 Tel.029-243-6111
新書展「ARTとEAT 食によつて変わる暮らし」
1月2日(木)~1月17日(日)
笠間市歴史博物館 Tel.0296-72-2160

次期企画展のご案内

「第25回 日本陶芸展」4月27日(土)~7月7日(日)



詳しい情報は、
当館のホームページを
ご覧ください。

電車=JR常磐線で上野~友部駅(約45分)
バス=友部駅から「かまき観光バス」
(料金は20円、所要20分)で15分/友部駅で
バス下車し、徒歩15分(所要35分)下車/
友部駅からタクシーで15分
車=北関東自動車道 友部インターから10
分/常磐自動車道から15分/常磐自動車
道 常磐インターから25分/水戸インター
から50分
駐車場=当館常設の常設展示場(200
台)をご利用ください。貸借庫、当館の露
地型駐車場にバリアがある場合は、障害者が
有利になりますが、混雑を考慮し、先着順に
は美術館受付で案内いたします。



割引券
当館の企画展や特別展に
ご来館の際は、この割引券
をお持ちください。有効期間
は、各展覧会の案内に
ご確認ください。



愛の
ヴィクトリアン
ジュエリー展

A Celebration of Victorian Jewellery
Love, Leisure and Ceremony

2019年1月2日{水} ~ 3月10日{日}

※正月は1月2日から開始

主催=茨城県陶芸美術館、日本ジュエリー協会、
後援=アソシエーション・オブ・イギリス・ジュエリー、
日本ジュエリーデザイナー協会、日本紅茶協会
特別協賛=稲葉アンティークジュエリー美術館 企画協力=アートプランニング
開館時間=午前9時30分から午後5時まで(入場は午後4時30分まで)
休館日=月曜日(ただし、1月14日(月・祝)・2月11日(月・祝)は展覧会/1月15日(火)・2月12日(火)は休館日)
観覧料=一般720(570)円/70歳以上360(280)円/高校生510(410)円/小学生360(210)円
*1)内120名以上の団体料金、障害者手帳、障害者手帳をお持ちの方及び21歳以下の方(ただし1歳未満は無料、上層階は高校生以下無料)
*2)内容はすべて稲葉アンティークジュエリー美術館

茨城県陶芸美術館
IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

愛の ヴィクトリアン ジュエリー展

*A Celebration of Victorian Jewellery
Love, Leisure and Ceremony*



数々のヴィクトリア女王 1842年頃 F.マクドナルド・ハルター二画 イギリス

ヴィクトリア女王が在位した時代は、イギリスの歴史のなかでも最も輝かしい時代でした。1837年に即位してから1901年に亡くなるまで、政治的安定に支えられ、「太陽の沈まない帝国」と呼ばれました。この時代のジュエリーとその華やかな生活は、今日も多くの人を引き付ける魅力に溢れています。本展では、英国王室にまつわる宝飾品や著名なコレクションなど、ヴィクトリア時代を中心とした技巧を凝らしたジュエリーの数々を紹介します。併せて、当時のウェディングの装いや、英国の生活文化の一つとして広く浸透していった豪華な銀器によるアフタヌーンティーのテーブルセッティング、さらに繊細な模様を手仕事で仕上げたアンティーク・レースなど、華麗なる英国文化の粋を紹介します。

01

アンティーク・ジュエリー

この時代のジュエリーは素材やデザイン、技法の多様性が大きな特徴です。繊細かつ重厚なゴールド細工のほか、パール、ダイヤモンド、象牙など多種多様な素材が用いられました。また、異国趣味や考古学的発見をもとに、様々なデザインが生み出されました。さらにエナメルやモザイクによる巧みな絵画的表現を用いた宝飾品も、この時代の卓越した技術の水準を示しています。



02

歓びのウェディングから 哀しみのモーニング

ウェディングの白いドレスやケーキ、結婚指輪の交換等、現在一般的な結婚式のスタイルは、ヴィクトリア女王のロイヤルウェディングの期に広まりました。女王が亡夫・アルバート公を偲ぶための遺髪を納めたアクモキリーや、黒色のモーニングジュエリーも故人を偲ぶ宝飾品として流行しました。



10. ウェディングドレス 1840年頃 イギリス/11. プリマックスルジュエリースの圖 1890-90年頃 フランスまたはベルギー/12. リング「忠実」 18世紀後半頃 イギリス/13. リング「純」 19世紀前半頃 イギリス/14. ジャケットピアス 18世紀中期 イギリス

作品はすべて複製アンティークジュエリー美術複製



1. プル・エナメルとゴールドネックレス 1855-70年頃 イギリス 2. ジェン・シェルダンコレクション/3. コイヤル・ポートレート・メダillon 1855年頃 イギリス 4. ウォーク・ウィリアム・チャールズ・ロス/5. アイザック・プレストン 写像 18世紀後半フランス/6. スイス・ネット・ル・イザベラ・ド・ロート 1800年頃 フランス 7. ジェン・シェルダンコレクション/8. リガード・ド・ロク・ド・ロク・ド・ロク 1820-30年頃 イギリス/9. シー・ドール・ピアス 18世紀後半 イギリス/10. エナメルとサファイア、ダイヤモンドネックレス 1800年頃 イギリス 11. 出イスマリアンコレクション/12. エナメル・メダillon・セット(ロゼット) 1888年 フランス/13. ロマン・ゼイカ&ゴールド・ブローチ 19世紀前半 イタリア

03 優雅なひととき アフタヌーンティー

17世紀にイギリスに伝えられた喫茶の習慣は、貴族や上流階級のステータスシンボルとなりました。ヴィクトリア女王の時代に発展を遂げ、今日まで続くアフタヌーンティーの習慣として定着します。シルバーウェアを中心としたテーブルセッティングから当時の豪華なティータイムを紹介します。

